



実証事業説明資料

潜在助産師を活用した、地方における 育児期の女性の職場復帰を支援するオンライン相談事業： 「The CARE for Community」実証実験

With Midwife.Inc

2021.11.09



実証内容

潜在助産師を活用した、地方における育児期の女性の職場復帰を支援するオンライン相談事業： 「The CARE for Community」実証実験

事業目標：

- 1) 地方における女性の妊娠・出産等のライフイベントにおける離職の現状把握
- 2) 助産師のオンライン相談サービスの有用性評価
- 3) 収益性を担保するためのサービス展開方法の検証

対象：

長野県在住の育児休業中の女性および家族

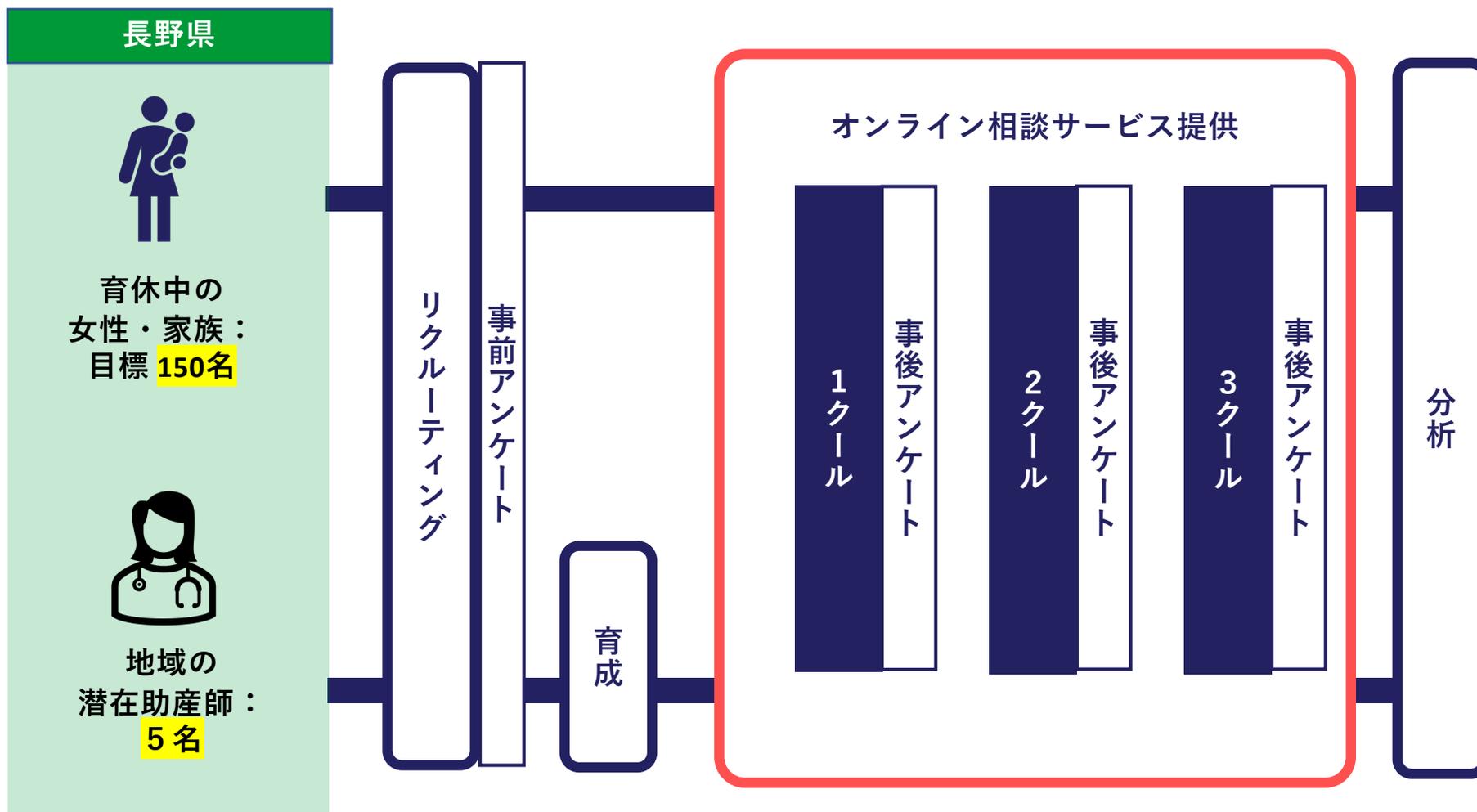
実証内容：

同地域の潜在助産師による24時間365日オンラインシステムを用いた健康と子育て個別相談

評価指標：

- ・ワーク・ファミリー・コンフリクト尺度（渡井ら：2006年）
- ・職場復帰意欲 など





スケジュール



導入前アンケート調査（リクルート時）

導入後アンケート調査

ブランド名、ロゴ、LPの作成



ひとりじゃないよ。



生き方や働き方の多様化にともない、

育児と仕事にまつわる悩みも

多岐に渡るようになりました。

子育てには正解がないからこそ、

これであってるのか、大丈夫なのか、

不安になることもあります。

そんな気持ちに、子育ての専門家が

寄り添い、お応えします。

実施したこと

地域との連携

くらし・手続き

健康・福祉

子育て・教育

施設案内

松本の魅力

市政情報

このステッカーが目印！

マイナンバーカード が 保険証に

▶ Click



⚠ いざというときに

> 災害・防災情報

> 夜間・休日診療





一般社団法人
長野県助産師会

助産師による無料電話相談

☎ 0263-31-0015 火・木曜のみ 10:00~16:00

✉ お問い合わせ

HOME

長野県助産師会とは

一般の方へ

助産師の方へ

イベント・研修

活動報告

助産師マップ

地区紹介

🔒 会員専用

妊娠・分娩・産後・育児、性教育、更年期

みんな違ってみんな良い
助産師はあなたに
寄り添います

お知らせ

2021年09月21日 [NCPR Sコース開催のお知らせ](#)

[一覧へ](#)

市民の皆様へ医療・健康・福祉の情報提供を行います。

文字サイズ

小

中

大

▶ サイトマップ

▶ 個人情報保護方針



一般社団法人

松本市医師会

Matsumoto City Medical Association



▶ 医療機関検索



▶ 救急当番医情報



▶ お問い合わせ



▶ アクセス

↑ ホーム

最新情報

松本市民向け情報

松本市医師会の紹介

🔒 医師会員ログイン

条件・地図・キーワードからお近くの医療機関を検索
医療機関検索

休日・夜間の市内医療機関診療情報を掲載しています
救急当番医情報

市民の皆様へ医療・健康・福祉の情報提供を行います。

一般社団法人 **松本市医師会** Matsumoto City Medical Association

医療機関検索
緊急当番医情報

スマートフォン
サイトは
こちらから

各種健診・検診

各種予防接種

松本市 地域包括ケア
医療介護資源マップ

わたしの
リビングウィル
(事前指示書)

● 健康診断に関して

松本市医師会
検査健診センター

感染症情報

出産・子育て
関連情報



2021年10月25日 **重要なお知らせ**

新型コロナウイルス感染症関連業務の看護職募集 及び研修会について

助産師の選定、教育

サポートミッドワイフ5名選定（応募14名）



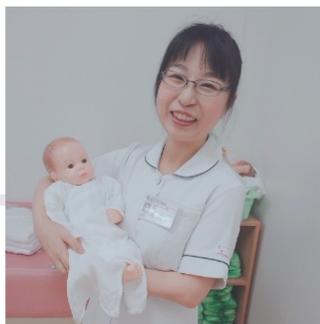
川尻 彩織

助産師 助産院勤務



小林幸子

助産師



新羽 広恵



本田 有希子

助産師/看護師/保健師



菱沼 さえこ

助産師

育成プログラムの実施



【THINK】

Schedule	Contents	Topics	
DAY1	1 ビジネススキルを考える		
	1 【says】【THINK】	資格の定義	
	2 【says】【THINK】の目的	資格を持つことの意味	
	3 ビジネスマナー	挨拶	
	4 基本的なPCスキル	報告・連絡・相談	
		名刺の交換	
		電話対応	
		メールの作成	
	5 ブランディング	基本的なツールの使い方、見せ方	
	2 ライフとキャリアを考える		
	1 女性とキャリア	女性とキャリア	
	2 長時間労働の削減と男性の家庭への参画	職場環境と男性とキャリア	
	3 妊娠に伴う補助	妊婦健診費の助成制度	
		産前休暇 傷病手当	
	4 産科医療保障制度	産科医療保障制度	
	5 出産に伴う補助	出産育児一時金	
		出産手当金	
医療費控除 高額療養費			
6 育児に伴う補助	児童手当		
	産後休暇 育児休業給付金		
7 不妊治療の補助制度	不妊治療補助制度		
3 日本のヘルスケア教育を考える			
1 生理についての悩み	月経前症候群 月経不順 ピルの使用方法/種類・副作用・価格感		
	2 婦人科系がん	子宮頸がん検査	
子宮頸がんワクチン			
子宮体がん			
子宮筋腫、内膜症、ポリープ、膵筋症 乳がん検査			
3 更年期	女性更年期障害 萎縮性膣炎 男性更年期		
	4 日本の性教育*	日本の教育	
5 幼児期教育	子ども自身が身体を守る方法		
6 思春期相談	第二次性徴 こころの変化		

Schedule	Contents	Topics		
DAY2	1 プレコンセプションケアを考える			
	10:00 - 11:30	1 不妊の原因	女性不妊、男性不妊、原因不明	
		2 検査	一般的な検査	
		3 治療と負担	治療のステップアップ	
			身体への負担 生活への影響	
		4 費用	検査費用、治療費用	
	5 妊娠しやすい身体づくり	食生活や運動、日常での注意 漢方について		
	6 民間サービス	フェムテック		
		AMH、精子検査		
	2 子育て環境を考える			
	12:30 - 14:00	1 お産施設の特徴	お産施設の特徴	
		2 保健センターの取り組み	保健センターの取り組み	
		3 児童館	児童館	
4 予防接種		予防接種について		
5 健診		〇歳児健診について		
6 先天性風疹症候群		防げる障害、風疹ワクチン打とうね！		
7 保育施設		保育園、幼稚園、こども園の違い		
		認可、認可外について 園を見るときポイント		
8 保活	保活とは			
3 産前産後のメンタルヘルスを考える				
14:15 - 15:00	1 データから見るメンタルヘルス	女性の自殺率など		
	2 産後うつ	産後うつ		
	3 男性の産後うつ	男性の産後うつ		
4 いのちの守り方を考える				
15:00-15:45	1 災害	地震、水害など		
	2 防災物品	妊産婦に知ってもらいたい物品		
	3 要援護者	避難の優先度		
	4 避難所の決まり	避難所のマニュアル		

対象者のリクルーティング

実施したこと

メディア	長野県松本市「イクジィ」への掲載 毎日新聞長野紙面への掲載（10月下旬～11月上旬）
松本市	出生届時の連絡
	子育て支援包括センター(4箇所)で設置
	保育園入園・申し込み窓口設置
	子ども福祉課での相談窓口資料設置
	4か月乳幼児健診時のご案内
	10か月乳幼児健診時のご案内
	子育てアプリでの情報発信
	松本市役所育休中の方への発信
	松本市企業への周知
	SNS
SNS広告の実施	
DMなどの個別連絡	
信州大学	インスタライブの実施
	信州大医学部付属病院でのチラシの配布
	信州大医学部付属病院の育休の方へ連絡
	10/25村上先生登壇オンラインイベント
その他	Jリーグ試合イベントでのチラシ配布
	長野県の育児コミュニティーへの依頼
	長野県企業への依頼
	関東経済産業局とのディスカッション 地元所業施設とのディスカッション



妊産婦の悩み、助産師がいつでも聞きます ベンチャーが11月開始

暮らし・学び・医療 | 速報 | 家族・子育て | 長野

毎日新聞 | 2021/10/28 09:24 (最終更新 10/28 09:30) | 有料記事 | 729文字



赤ちゃんの人形を使って、オンラインで育児相談に応じる助産師=With Midwife提供

ひとりじゃないよ——。信州大医学部の「産期のこころの医学講座」と連携する大阪市のベンチャー企業が、育児休暇中の長野県内在住の母親や家族が助産師に子育ての悩みなどをオンラインで無料相談できるサービスを11月から始める。相談をためらい孤立しがちな妊産婦や家族に寄り添い、丁寧にサポートする。

【坂根真理】

「赤ちゃんが寝ない」「泣きやまない」「とにかく話を聞いてほしい」。24時間いつでも助産師に相談できるサービスを県内で始めるのは「With Midwife」。経済産業省の補助金を活用して提供する。



事業を実施して分かってきたことや課題

① 地域との連携に関して

- 地域のステークホルダー同士のつながりを意識する必要性
- システムではなく、コミュニケーションが重要

②助産師のリクルーティングに関して

- 助産師会との連携の必要性
- 地方における潜在助産師のニーズの再確認

③対象者のリクルーティングに関して

- メディア、SNSでの手法が有効
- 「働く」の地域特性、
より広い対象者からのニーズの発掘

